## Voice from Students

### MESSAGE 2016年入学　建築都市コース　北川 拓

**将来世界で活躍したいと考えている人、仲間になりませんか?**

**出願のきっかけは?**

子供の頃から海外に住んでいる期間が長くありましたが、中学生の途中に日本に戻ってきて、大学は自分の専門分野として建築学を学べ、かつ英語力も鍛えられるところはないかと探していました。そんな中、国際副専攻を見つけました。

**入学後の印象は?**

専攻が違うだけでなく、様々なバックグラウンドを持つ学生と授業を受けています。ディスカッションの授業から文法の授業まで、多岐にわたる科目を受講できますし、少人数での授業のため、指導も丁寧で確実に英語力を高めることができています。

**受験生へ向けて**

国際副専攻は将来の活動フィールドを日本だけに限定せず世界を視野に入れている人にお勧めしたいです。国際副専攻では学年を越えた学生同士の交流もあり、良い刺激になっています。仲間になってくれる人が入学してくれたら嬉しいです。

### MESSAGE 2015年入学　都市基盤環境コース　山田 悠登

**留学が自分自身を見つめ直すきっかけに。将来は世界をまたにかける仕事がしたいです。**

**出願した理由は?**

留学が必須で、留学をフォローする環境が整っていたからです。

**授業を受けた感想は?**

異文化だけではなく、日本文化の理解が深まり、今一度日本の文化について見つめ直せたのがよかったです。

**留学生活で学んだことは?**

専門外の分野について学べたので、知見が広がりました。また、不動産、建築、都市デザインなど様々な専門の学生と共に授業を受けられたおかげで、私の専門である土木的な考え方とは何なのかを何度か考えさせられました。実際の現場でもこのように様々な専門の方たちと働くことになると思うので、学生のうちに経験できてよかったです。

**将来の希望は?**

現在就職活動中で、世界をまたにかける土木エンジニアを目指して、自分に合った企業を探しています。国際副専攻で学んだことを活かせるような海外展開の多い企業に勤めて、現地の人たちに貢献できるような仕事をしたいです。

## ADMISSION

### 2020年度 グローバル人材育成入試(AO入試)募集概要

#### 募集人員

| | | | |
|---|---|---|---|
| 人文社会学部 | 人間社会学科 …… 3名 | 都市環境学部 | 地理環境学科 …… 1~2名 |
| | 人文学科 …… 3名 | | 都市基盤環境学科 …… 2名 |
| 経済経営学部 | 経済経営学科 …… 3名 | | 建築学科 …… 2名 |
| | | | 環境応用化学科 …… 3名 |
| | | | 観光科学科 …… 2名 |
| | | | 都市政策科学科 …… 若干名 |
| システムデザイン学部 | 情報科学科 …… 若干名 | | |

#### 出願要件

- 高等学校(中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。)を2020年3月卒業見込みの者又は2019年4月以降に卒業した者
- 英語の能力に優れた者で、次のいずれかのスコアを有するもの

| | | | |
|---|---|---|---|
| ・TOEFL iBT | 64以上 | ・実用英語技能検定(英検) | 準1級以上 |
| ・IELTS | 5.5以上 | ・GTEC(3技能版) | 700以上 |
| ・TEAP | 334以上 | ・GTEC(4技能版) | 1190以上 |

※IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。
※GTEC(3技能版)、GTEC(4技能版)は、オフィシャルスコアに限る。

- 合格した場合、本学への入学を確約できる者
- その他、応募する学科によっては本学の定める基準以上の評定平均値であることを要件とする。

(詳しくは「2020年度グローバル人材育成入試募集要項」をご覧ください)

#### 選抜方法

**■ 人文社会学部、経済経営学部**

・第1次選抜
調査書及び志望理由書により書類選考を行う。

・第2次選抜
人文社会学部……小論文(日本語による解答)を課し、面接(口頭試問を含む)を行う。大学入試センター試験の受験を課す。(受験科目は前期日程試験と同一)
経済経営学部……小論文(英語による解答)を課し、面接(口頭試問を含む)を行う。
※経済経営学部は合否判定には影響しないが、入学後の学業の参考のため大学入試センター試験の受験を課す。(受験科目は前期日程試験(一般区分又は数理区分)と同一)

**■ 都市環境学部**

・第1次選抜
地理環境学科……数学の基礎的な学力検査を行う。必要に応じて、調査書、志望理由書等を参考にする。
都市基盤環境学科、建築学科、環境応用化学科、観光科学科、都市政策科学科……調査書及び志望理由書により書類選考を行う。

・第2次選抜
小論文を課し、面接(口頭試問を含む)を行う。
※環境応用化学科及び都市政策科学科は合否判定には影響しないが、入学後の学業の参考のため大学入試センター試験の受験を課す。

**■ システムデザイン学部**

・第1次選抜
調査書及び志望理由書による書類選考を行う。

・第2次選抜
面接を行い、大学入試センター試験の受験を課す。(受験科目は『数学』(「数学Ⅰ・A」及び「数学Ⅱ・B」)、『理科』(「物理」、「化学」、「生物」から1科目選択※)及び『英語』(リスニングを含む)とする。)
※第1解答科目を採用する。


お問い合わせ
**首都大学東京**
〒192-0397　東京都八王子市南大沢 1-1
電話 042-677-1111(代表)


グローバル人材育成入試については、首都大学東京アドミッション・センター(入試課)まで、国際副専攻については国際課までご連絡ください。

もっと詳しく知りたい方はWEBサイトをご覧ください。
詳しいカリキュラム、授業内容、在学生のインタビューなどを掲載しています。
首都大学東京 国際副専攻　検索
http://www.mip.ic.tmu.ac.jp/

TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY
東京都立大学
現首都大学東京
首都大学東京は、2020年4月1日に大学名称を東京都立大学に変更する予定です。

## 東京都立大学(現首都大学東京)国際副専攻

# グローバル人材育成入試

## AO入試のご案内

詳細は中面へ
CHECK IT!

TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY
東京都立大学
現首都大学東京
首都大学東京は、2020年4月1日に大学名称を東京都立大学に変更する予定です。

# それは、高度な専門知識をもつグローバルリーダー

国際副専攻コースは、主専攻と並行して履修を進める点に特色があります。たとえ英語が流暢でも、伝える内容がなければ日常会話の域を出ません。逆にどんなに高い専門性を有しても、それを発信するツールを持たなければグローバルに活躍することは困難でしょう。本学では、主専攻で自身の核となる専門知識やスキルをしっかりと身につけ、国際副専攻コースで高度な語学力やコミュニケーション能力、国際感覚を培うことにより、世界で活躍する人材を育成します。さらに必修である海外留学を通して多様な文化や価値観に触れ、より広くグローバルな視野を獲得できるでしょう。

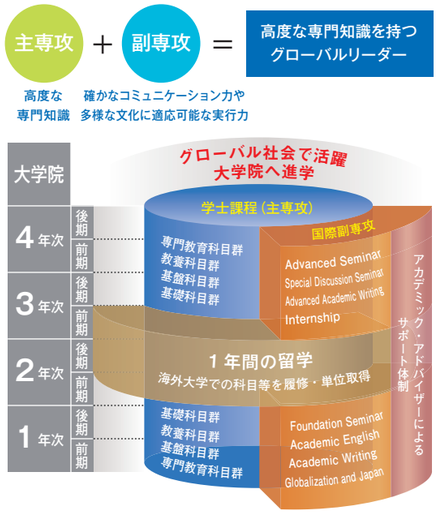
あなたもぜひ、国際社会を担うグローバルリーダーを目指してみませんか。

## ABOUT 国際副専攻って?

### 「グローバル人材育成入試（AO入試）」を合格した学生だけが履修できる特別なコースです。

「グローバル人材育成入試（AO入試）」で入学する学生は、通常の学生と同様の主専攻科目の履修と並行して、海外留学が必修のカリキュラム「国際副専攻」の科目を履修し、主専攻の専門知識に加えて、確かなコミュニケーション力や、多様な文化に適応可能な実行力を身につけます。

将来、主専攻で学んだ専門知識を武器に、多様な人材の中でリーダーシップを発揮できるグローバルリーダーをめざす、積極的なみなさんの応募をお待ちしています。




※所属する学科や留学の期間、時期等により、4年間で卒業できない場合があります。

### 国際副専攻 3つの特徴

- ■主専攻で学んだ専門知識を武器に、多様な人材の中でもリーダーシップを発揮できるグローバルリーダーを育成
- ■少人数教育と国際副専攻アドバイザーによる充実した留学サポート
- ■1学期間または1年間の留学による単位修得が必須

### 国際副専攻科目（一部抜粋）

| | | |
|---|---|---|
| 留学前／国際副専攻を学修するための基礎力と留学に必要な英語力を養成する | | |
| Foundation Seminar | 共通 | 国際副専攻を学修する上で基礎となる授業。異文化に対する理解やコミュニケーション力の向上などをめざす。 |
| Academic English in Natural Sciences I | 理系 | 海外留学の準備のための総合的な英語学習を行う。 |
| Academic English in Humanities and Social Sciences I | 文系 | |
| Academic Writing in Natural Sciences I | 理系 | 英語による論述やレポート作成の方法について学ぶ。 |
| Academic Writing in Humanities and Social Sciences I | 文系 | |
| Globalization and Japan | 共通 | 日本とグローバル化に関する事象を多角的視点から理解し、分析のための知識や理論を習得する。 |
| 留学中／海外留学先大学等における授業科目を履修する | | |
| 海外留学認定科目 | 共通 | 海外の大学へ留学し、単位を修得（必須）する。 |
| 留学後／国際副専攻の学修を専門教育やキャリア形成に発展させる力を養成する | | |
| Advanced Seminar | 共通 | 海外留学による学修の成果を発表する。 |
| Advanced Academic Writing | 共通 | 英語による学術論文の執筆について学ぶ。 |
| ※留学前または留学後 | | |
| Special Discussion Seminar in Natural Sciences | 理系 | 人文・社会科学、自然科学の各分野で重要な多様なテーマについて、議論、口頭発表などの演習を行う。 |
| Special Discussion Seminar in Humanities and Social Sciences | 文系 | |

## STUDY ABROAD 海外留学

### 海外の大学で単位を修得すること、その経験があなたを育てます。

国際副専攻では、主専攻科目を履修しながら1学期間または1年間留学し、海外の大学で単位を修得する必要があります。海外の大学で単位を修得することは容易なことではありません。授業のスピードの速さ、膨大な課題に加え、日本人には自分の知らないことを英語で学ぶハンディキャップがあります。しかし、その修羅場を乗り切ってこそ、タフネスさを磨き、多様性に対する許容度と対応力を身に付けることができます。

### 海外留学の魅力

#### ■ 多様な協定校から留学先が選べる

アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、スペイン、イタリア、オランダ、オーストリア、フィンランド、スウェーデン、ポーランド、ノルウェー、ハンガリー、ロシア、リトアニア、トルコ、オーストラリア、韓国、中国、台湾、タイ、マレーシア、インドネシア など

※その他、自ら留学先の大学を選んで留学する制度もあります。（ただし、事前に学内で認められる必要があります。）

#### ■ 留学にかかる各種経済支援制度があり安心して留学できる

- ・国際副専攻を履修しても本学授業料の追加はありません。
- ・交換留学の場合、留学先の授業料は免除されます。
- ・月額給付奨学金、渡航費の支援があります。

（例）月額給付奨学金：6～14万円（派遣地域によって異なる）
渡航費：アジア地域→上限10万円、アジア地域以外→上限20万円

- ・在学5年目授業料免除
- ・交換留学によらない派遣留学の留学先授業料支援

※経済支援を受けるには一定の条件等があります
※詳細はホームページをご覧ください

## Voice from Students 学生インタビュー

■インタビュー参加学生

2016年入学　小松俊（人文・社会学系）、小湊洸之（経営学系）、巣山雅公（経営学系）

2018年入学　茨木美郁（経済経営学科）、木村沙弥香（人文学科）、窪田萌々子（経済経営学科）、佐橋真子（経済経営学科）、田中理保（経済経営学科）、福田みなみ（人間社会学科）

（聞き手：国際センター岡村郁子）

### Q 出願したきっかけは?

**木村**：Poetry Readingという活動で全国優勝した経歴を活かしてAO入試に挑戦しました。これは海外発祥のもので、それをさらに勉強するために留学したいと考え、首都大の国際副専攻を選びました。

**小松**：奨学金をもらって留学できることを大学パンフレット等で知り、経済支援に魅力を感じて出願しました。

**佐橋**：海外で働きたいと考えていたところ、経済経営の専門分野が学べてしかも英語の勉強もできるこのコースを学年主任の先生に勧めてもらいました。留学制度も整っていてとても魅力的です。

**茨木**：高校時代に特別英語クラスにいたんですけど、さらに大学で専門的に英語を継続的に勉強したいと思って、出願しました。私も経済支援が魅力だと思います。

### Q 授業を受けた感想は?

**木村**：英語によるディスカッションの授業が好きです。良い先生と出会えました。

**窪田**：少人数で、先生からのフィードバックがあり、ただ留学するよりもしっかり準備ができています。

**小湊**：学内の他のクラスに比べて少人数の授業で、履修者同士がよい仲間になりました。

**福田**：留学に向けて同じ目的を持った仲間と学べるのでモチベーションが上がります。

### Q これからの留学に期待すること

**福田**：高校時代に障がい者と健常者の間の偏見などの問題を学びました。海外との比較をしてみたい。大学でも社会福祉を専攻するので、リトアニアに留学して、福祉国家として進んでいるヨーロッパの充実した制度を学んできたいと思います。

**田中**：1年間経済を学んできたので、経済学の視点からイギリスへ留学して開発学を勉強したいです。

### Q 留学を経験して

**巣山**：留学した大学の図書館が24時間空いていて便利でした。大学も寮から近くて、歩いて5分くらい。

**小松**：韓国の大学で、生徒一人ひとりの質が高かったです。本科生のための中国語による授業にも出ましたが、みな発言しようと真剣。リベラルな空間が維持されていて、先生や学生間でも議論が活発。日本についての議論もあり、考えさせられることが多かったです。

### Q ここで学んだことを将来どのように活かしていきたいか

**小松**：大学院に進学するので、英語のアカデミックスキルなども役立つと思います。無意識にも意識的にも学んだことを将来の研究に活かしたいです。

**佐橋**：世界をより良くしたいです。NGOにも興味があるんですが、人を楽しませる映画関係の仕事をしたいとも考えてます。ハリウッドで働くことが希望です。

**田中**：日本人として他の国との関係を良くしたり、発展途上国の生活のスタンダードを上げることに貢献していきたいです。

**窪田**：ホテル業に就きたいです。海外で最初に触れるのがホテル。日本の良さをアピールしたいです。

**福田**：健常者と障がい者の違いにずっと興味があったのですが、大学に入って色んなことを学んで、インターンシップも始めて、視野が広がりました。将来は模索中です。

### Q これから入学する人へのメッセージ

**木村**：誰かが「いいね」と言ってくれることを準備して面接に臨むのではなくて、自分が本当に好きなことをしっかり考えていける後輩が来てくれたら嬉しいなって。

**小松**：自分が周りに合わないと思ったら来てください。合わないからこそ受け入れられる場所がここにある。日本の「当たり前」を崩して下さい！

**佐橋**：留学経験や国際的なバックグラウンドがなくてもあきらめないで。そんな人でも大丈夫なコースです。